

千葉県議会議員 折本たつのり

1 THE 県政報告

Vol.8 2024.3

議会報告特別号②



無所属・有志の会

「フラワー通り公園さくら広場」の河津桜

折本たつのり
県政報告会

令和6年
5月3日(金)
憲法記念日

参加
無料

開催日時 令和6年5月3日(金)

午後1時半開場/2時開始/午後4時半終了

場所：浦安市民プラザWave101 小ホール

第一部 県政報告午後2時から3時まで

第二部 特別講演「吉田茂と憲法改正の問題」午後3時～4時
質疑応答

〒279-0012 千葉県浦安市入船1丁目4-1 (新浦安イオン4階)

※浦安市民プラザ専用駐車場はございません。イオン新浦安ショッピングセンター店の
有料駐車場をご利用の場合、駐車サービス券の発行は出来ません。

能登地震で亡くなられた方々に哀悼の意を表します。今なお不自由なくらしを
強いられている被災者の方々に哀心よりお見舞い申し上げますと共に、被災地
の一刻も早い復旧を願います。

特別講演 「吉田茂と憲法改正の問題」



【講師】

すぎはら せいしろう

杉原 誠四郎 先生

(一社)新しい歴史教科書をつくる会 前会長、元 城西大学 教授
昭和16年(1941年)広島県生まれ。

東京大学大学院教育学研究科修士課程修了。

城西大学教授、武蔵野女子大学教授を務めた。

【近著】『吉田茂という反省 憲法改正をしても、吉田茂の反省が
なければ何も変わらない』(共著)

お申込み 浦安社会問題研究会主催

070-7656-3998 / orimoto100@gmail.com

2/4

東京ベイ浦安シティマラソン完走



浦安市市制施行40周年記念 第33回東京ベイ
浦安シティマラソンのスターティングセレモニーに
出席。また自らも10kmの部に出場しました。

ノンストップで完走出来たので良しとします。生憎
の雪混じりの雨の中、鼻水をダラダラ垂らしながら
の快走(汗)。

優勝者は男子32分28秒、女子36分56秒!!まさに怪物。
おめでとうございます。

そして、出場者の皆様、お疲れ様でした!大会関係者
の皆様にも感謝申し上げます。

定例演説

折本龍則プロフィール

新浦安駅前広場
毎週日曜日

15:00～

そのほか随時
市内各所を遊説します



昭和59年(1984年)浦安市堀江生まれ
富岡保育園、いまがわ学園、吹上幼稚園出身
浦安市立日の出小学校・中学校卒業
早稲田大学高等学院卒業
早稲田大学政治経済学部卒業
早稲田大学雄弁会第117代幹事長
インドに渡り日本語教育に従事
浦安市議会議員[2019.4~2023.3]
会社役員
妻と長女の三大家族
現在 千葉県議会議員1期目

皆様の声をお寄せ
ください!

《お問い合わせ先》

折本たつのり事務所

TEL:070-7656-3998

Mail: orimoto100@gmail.com 千葉県浦安市北栄1-16-5-302

SNS各種で
情報発信中!

公式LINE



X(Twitter)



前回の県政報告 (Vol.7) では、初めての一般質問に登壇したこと、そして、約10万円以上の県議会議員のボーナス引き上げ案と、多様性尊重条例案に反対討論したことを報告しました。

今回は、一般質問報告第二弾です。

質問事項

- ① 農と食の安全
- ② 少子化対策
- ③ 護岸整備
- ④ 水門・排水機場
- ⑤ 災害対策
- ⑥ 道路問題
- ⑦ 教科書採択
- ⑧ 外国人介護人材
- ⑨ 観光誘客



① 農と食の安全について 千葉県の農業をいかにして立て直すか！

Q 【中国への対応について】

中国共産党政府は、先の福島原発のアルプス処理水放出を受けて我が国からの全ての水産物の輸入を禁止。千葉県は13年前の東日本大震災の発生時から、水産物はおろか全ての農林水産物の輸入を止められ、莫大な機会損失を被っている。

これまで県は政府への「年次重点要望」で、我が国に輸入規制を続ける国に対して「正確な情報を提供し、科学的根拠に基づかない過剰な措置をとらないよう、引き続き働きかけること」を要望。

しかし、科学的な根拠に基づかない対応を続ける中国に対してはこれ以上いたずらに「科学的な根拠に基づく対応」を働きかけるのではなく、WTO等の国際枠組みを通じて毅然たる措置を政府に強く要望すべきと考える。今後どのように対応するのか。

A 今回の措置に関しては、全国知事会を通じて、「中国政府等に対し、即時に撤廃するよう強く求める」といった内容の緊急要望を二度にわたり国に行った。

今後とも、県産農林水産物の安全性をPRするとともに、他の自治体とも連携しながら、国に対し、規制撤廃や事業者支援などの適切な対応を求める。

意見

千葉県は被害当事者として、長年理不尽な対応を強いられている漁業関係者の思いに寄り添い、毅然たる対抗措置を政府に求めるべきだ。

Q 【就農支援について】

地方の高齢化や人口減少で農業人口が減り続け、新規就農者も減り続けている。

令和4年度の全国の新規就農者は45,840人と前年度より12.3%減少し過去最低を記録。

千葉県も農業の担い手は平成2年の約12万1千人から令和2年には約5万人と、過去30年間で半分に激減。県は浦安のような都市部の若者の新規就農相談等の支援にどのように取り組んでいるのか。

A 県内14か所の就農相談窓口や、農林水産業への就業を支援する関係者が一堂に会した就業相談会を開いている。また、都内で行われる就農フェアへの出展や、有楽町の「ふるさと回帰支援センター」での就農セミナーの開催等、首都圏における本県への就農希望者の相談に応じている。令和5年9月に開設したマイナビ農業の特設サイトにおいて、千葉県での就農の魅力を発信している。

要望

県内に14か所ある相談窓口のうち、浦安を含む葛南地区の管轄は柏にある東葛飾農業事務所。浦安市民からは疎遠と言わざるを得ない。浦安や市川など、葛南地区での窓口開設や就農イベントの開催など、さらなる取組を進めて頂きたい。

また、国は、新規就農者への支援として、就農準備資金と経営開始資金を毎年150万円ずつ5年間支給しているが少なすぎる。全国の平均年収にも満たない所得で若者の就農を期待すること自体困難だ。是非熊谷知事には、国に対して農家への戸別所得補償を含む抜本的な支援の拡充を要望して頂きたい。

Q 【農産物の配給について】

昨今の物価高騰により生活困窮者が増加。新規就農者を含む農家の所得向上に向けた支援策の一環として、米や野菜など県産農産物を買上げ生活困窮者に配ってはどうか。

A 需要拡大の効果が継続的に得られるかなど、十分に考慮する必要がある。

要望

実需と競合しないと思われる、余剰米や規格外の野菜などの農産物なら問題ないのではないか。調査研究をお願いしたい。

Q 【有機農業の促進について】

主要農作物種子法の廃止や残留農薬基準値の緩和、食品表示法の改正、またウクライナ戦争による化学肥料や燃料費などの高騰を受けて食の安全が脅かされるなか、有機農業への関心が高まっている。

有機農業を拡大するためには、学校での有機給食の導入などによって公共調達を増やしていくことが有効である。まずは一般消費者の有機農業への理解が必須だが、増進のための取り組みは。

A 生産者の商談会への出展支援のほか、学校給食での利用拡大を図るとともに、イベント等でのPRに取り組んできた。

意見

国の学校給食における有機農産物導入(有機給食)の取り組みを市町村に周知し促すべきだ。



旧江戸川と東京湾に囲まれ、かつて「陸の孤島」と呼ばれた浦安において、災害時における水上での物資、人員の輸送体制は重要な課題であるとする。

特に浦安市は、東京都への通勤通学者比率が48.6%と県内で最も高い一方、ディズニーに一日平均8万人近くの観光客が来園することから、ピーク時における滞在人口は、人口17万人に対して平日で20万人、休日は25万人に達する。震災などの大規模災害によって都県を結ぶ橋が崩落し鉄道や幹線道路が遮断された場合、再び陸の孤島と化して物流が途絶し、大量の帰宅難民が発生する可能性がある。

令和4年、浦安市は千葉県と協定を締結し、港地区に緊急用船着場を整備した。総合防災訓練の際には、海上自衛隊の艦船から給水車に水を移したり、遊漁船から救援物資を陸揚し、市内に運搬する等の訓練も実施。(写真)こうした取り組みは、個々の基礎自治体で行うだけでなく、日頃から都県といった広域自治体や湾岸地域における近隣自治体との連携協力体制を構築し、水上バスなどを使った帰宅困難者の輸送訓練を重ねるなどして有事に備える必要があると考える。

大規模災害時における海上輸送について、県の考えと取り組み状況はどうか。

港地区での浦安市総合防災訓練の様子



【知事】災害発生時に、道路や鉄道が被害を受けた場合、陸上輸送が困難となることから、海上輸送を確保することは重要である。

県の地域防災計画において、被災者の救援・救護活動や緊急物資の輸送に対処するため、港湾3施設、漁港4施設などを指定するとともに、県の要請に基づき、関東運輸局が船舶の調達、あわせん等の協力を行うこととなっている。また、9都県市や関西広域連合と船舶の確保について協力体制を構築しており、今後も国や関係機関と一層連携を図るとともに、輸送拠点や手段の確保を想定した訓練を行うなど、災害発生時に円滑な海上輸送が実施できるよう取り組む。

⑦ 教科書採択について

日本に誇りを持てる、歴史・公民教育の実現を！



【単独採択について】 いよいよ今年、教科書改訂後における四年に一度の中学用教科書採択が行われる。私は、我が国の伝統文化と固有の国柄に自信と誇りが持てる歴史公民教育を実現しなければならないと考え、そのために浦安市議会でも適正な教科書の採択を強く求めてきた。

現在、浦安市の教科書採択は、市川市との共同採択になっている。浦安の教科書は、市民に選ばれた市長と議会が選任する教育委員が決定すべきとの考えから、単独採択への移行が望ましいと考える。

しかし、仮に単独採択に移行した場合には、教員の負担増大や教科書の調査研究の質の低下が懸念されるとも聞く。

そこで、市単独採択に移行した場合、市独自の調査研究を行わず、県の調査研究結果に基づいて採択を行うことは可能か。



市町村が単独で採択する場合、県の資料の活用などにより、独自の調査研究を行うことなく、教科書を採択することは、制度上は可能となっている。



「県立中学校教科書の採択に関する基本的な考え方」に示された五つの調査研究の観点の内、「生徒が郷土や国を愛する心や誇りをもち、自信をもって郷土や国の特色・魅力を発信するとともに、グローバル社会に対応した資質・能力を育むための内容が充実しているか。」との観点が最も重要であるとする。県立中学校の教科書の採択に関し、今後、調査研究の観点を定める予定はあるか。



学習指導要領や県の教育施策、各中学校の教育目標等を踏まえ、採択に向けた調査研究を行う際に、教育委員会会議で決める。

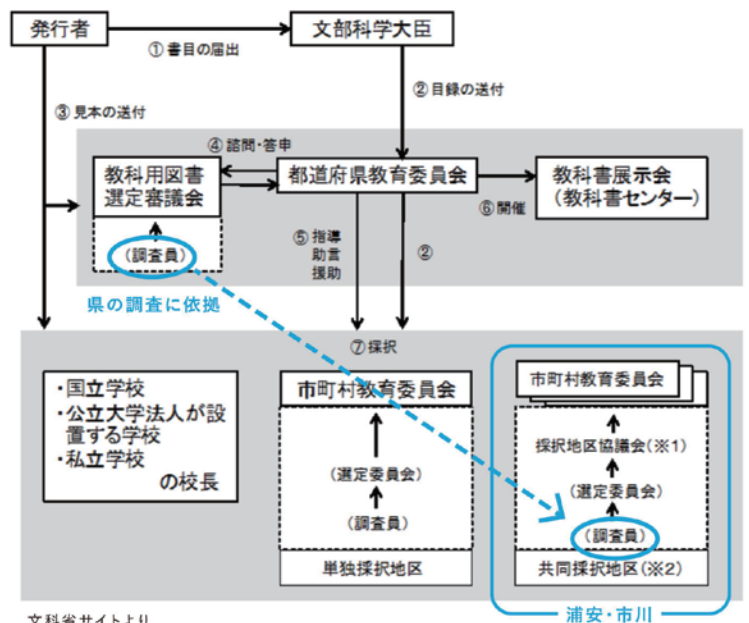


【記名投票について】 現在の千葉県の教科書採択では、教育委員会会議で教育長が提案した教科書に対して各教育委員が無記名投票で賛否を表する形で決定している。しかし教育委員の表決は、千葉県の教育に大きな影響力を及ぼす上に、各委員の歴史観や国家観を表し議会で選任する際の重要な判断基準にもなる。県立中学校の教科書採択について、記名投票にすべきと考えるが、どうか。



これまでの県立中学校教科書採択では、教育委員会会議での決定に基づき、外部からの働きかけに左右されることがなく、静ひつな環境を確保し、公正かつ適正に行われることが求められていることを踏まえ、無記名投票となっている。

図3 義務教育諸学校用教科書の採択の仕組み



文科省サイトより

意見

記名投票でも「静ひつな環境」は妨げられない。記名にすべきだ。

一般質問・答弁
全文はこちらより



活動報告

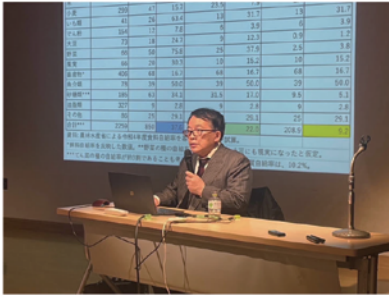
1/6 新春県政報告会 鈴木宣弘 先生 講演



動画はこちらより
ご覧ください

本日の新春県政報告会、無事終了。一般質問や反対討論した多様性尊重条例、議員のボーナスアップ条例等について話しました。

鈴木教授(東京大学大学院)の「農と食」に関する講演も素晴らしい内容でした。



1/7 「政治とカネ」の問題 について演説

本日の定例演説では、昨日の県政報告会や、自民党池田佳隆衆議院議員が政治資金規正法違反で逮捕された事を受けて、「政治とカネ」の問題についても話しました。キックバックされた資金を収支報告書に記載しなかった事が問題ですが、地元活動に多額のカネがかかり、派閥からの裏金に依存していた構造上の問題にこそ目を向ける必要があると思います。

政党や派閥ではなく、日本にとって有益であると判断する議員個人に国民が自由に献金ができ、議員が本来の職務に専念できる仕組みを考案せねば根本的な解決には繋がらないと訴えました。

1/7 浦安市消防出初式

令和6年浦安市消防出初式に来賓として出席。今年は年頭から地震や事故に見舞われ苦難の出だしとなりました。

日頃市民の安全を守って下さっている消防関係者の皆様に感謝の念を新たにしました。



1/20 鉄鋼団地の荷待ちトラック 駐停車問題

近隣住民の方から苦情を受け、鉄鋼団地に至る旧第二湾岸候補道路での荷待ちトラックの駐停車状況を確認しました。

警察による指導警告を強化するだけでなく、ドライバーの労働時間の多くを占める、運転に関係のない荷待ちや荷役などの構造的問題にも目を向ける必要があります。鉄鋼団地側ともモータープールの設置など必要な対策について協議して参ります。



1/8 浦安市成人式

浦安市成人式に参加。ディズニーでの成人式は今年で23回目だそうです、新成人は2,050人。

素晴らしいパフォーマンスでしたが、もう少し新成人たちの決意や国や故郷への想いを聴く時間が欲しいと思いました。

ともあれ、誠におめでとございます。



2/2 不法投棄ゴミ撤去

境川ゴミ問題

本日、境川左岸(市役所側)国道357号橋脚脇の不法投棄ゴミが撤去されたので立ち会いました。

この問題については昨年来、県に早期撤去を要望しております。

寒い中ご対応頂いた県・市の職員の皆様に感謝申し上げます。



2/6 入船交差点の轍問題

昨日の雪も大分解けました。

さて、市民の方から「入船交差点の横断歩道に大型トラックが通ったあとの轍が出来ており、高齢者などの歩行者が踏くほど危険なので直してほしい」とのご要望を受け、早速現場を見に行きました。新浦安アトレ新助側出口前からオリエンタルホテル側に渡る横断歩道です。

この道路は昨年の一般質問でも取り上げた県道若潮通りです。先程県当局に連絡し問題を伝えました。解決を図って参ります。



2/13 市内小学校の教育現場を視察

今朝は市内の小学校を訪れ授業を視察しました。学級崩壊が起こっているとの通報を保護者の方から受けたためです。市議の時にはコロナを理由に学校に入れて貰えなかったため、県議になって初めての視察でした。

遅刻、無断退室、同級生同士の私語や教師への暴言、教室内の立ち歩きなどを確認しました。学校側とも対策の協議を続けて参ります。

2/14 県議会で児童・生徒表彰



本日、千葉県2月議会が開会しました。しっかり議論します。冒頭議場にて、学術やスポーツで優れた成績を収めた児童生徒の表彰式が行われました。浦安市からはバトンの世界選手権、男子部門で優勝した上田琉楓(るか)さん(明海中学)が表彰されました。

誠におめでとございます!